

令和3年度 墨田区立菊川小学校 経営報告書

令和4年3月2日

学 校 目 標	<p>人権尊重の精神を基調とし、心身ともに健康で、人間性豊かな子供を育成します。これからの社会の中核を担えるよう、自ら問題を発見し解決策を立て、それを実行していく行動力と、考えや価値観が異なる相手とも積極的にコミュニケーションを図り、互いの一致点を見出していく対話力を身に付けさせます。困難を自らの意志と能力で乗り越えていけるよう、たくましく生き抜く力を一人一人に育む学校づくりを進めます。</p> <p>◎よく考える子    ○思いやりのある子    ○たくましい子</p>
目 指 す 学 校 像	<p>○安全で安心できる学校 健康で安全な生活が送れるよう、子供たちを守る安全管理と安全指導 人権尊重の精神を基盤として、自分も相手も同じように大切にする心の教育 社会性の基礎となる礼儀やあいさつ、授業規律や規範意識を確立する生活指導</p> <p>○生きる力が身に付く学校 知・徳・体の調和のとれた成長をうながす教育活動 主体的・対話的に学び、自分の思いや考えを表現できる学習活動 進んで人と関わり合い、支え合い、協力し合う集団活動</p> <p>○地域から信頼される学校 子供をあたたく見守り、よりよい成長へと共に導く家庭・保護者との連携 保護者や地域の思いや願いに応え、学校や地域への愛着を育む教育と体験活動</p>
目 指 す 子 供 像	<p>◎よく考える子    学ぶ意欲をもち、基礎的・基本的な学習内容を身に付け、社会の変化に対応していく子</p> <p>○思いやりのある子    自己肯定感をもち、互いに認め合い、励まし合う、心豊かでやさしい子</p> <p>○たくましい子    自ら身体を鍛え、自他の生命を尊び、健康で明るく元気な子</p>
目 指 す 教 師 像	<p>○専門職としての自覚をもち、謙虚に学び続ける教師</p> <p>○子供、保護者とよい関係を築き、教師仲間と助け合う教師</p> <p>○「よいことはよい、悪いことは悪い」とメリハリある指導を同一歩調とする教師</p>

1 自己評価結果と学校関係者評価の状況

項目	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善策	自己評価について	改善策について
各教科等指導	学校は、子供に確かな学力を育てるために、分かりやすい授業の実施に努めているか。	B	今年度も一定の成果をあげた授業改善の取り組み、学力向上の取り組みを今後も継続する。タブレット端末の効果的活用で主体的対話的で深い学びと基礎基本の定着とを実現していく。	A	A
	学校は、特別な支援を必要とする子供に対して、組織的に適切な支援を行っているか。	A	校内特別支援委員会を機能させ、連携型個別指導計画、個別の支援計画を活用し、目標準拠の指導と評価をしていく。適切な支援方法をOJTで教員間共有して実践していく。	A	A
	学校は、子供の将来の自立に向けた進路指導・相談活動に取り組んでいるか。	B	今年度実施した出前授業を精選し、新メニューと入替する。リーダーシップ教育3年目の取組を充実させる。キャリア・パスポートの一層の活用、確実な引継をする。	B	B
	学校は、教員の指導力・授業力を高めるために組織的に取り組んでいるか。	A	校内研究、区小研、年次研の授業公開、OJTを充実して指導力・授業力を向上させる。夏季休業中に単元づくり、リーダーシップ教育、ICTの効果的な活用の研修を実施する。	A	A
	学校関係者評価委員会の意見等	<p>対策の徹底による感染の押さえ込み、学級閉鎖の少なさに感謝する。今後も先生方の熱心な指導を期待している。一人一台タブレットを使いこなしており子どもたちの力は素晴らしい。HPの充実などに情報発信の努力も見えて取れる。新一年生の人数が増えて喜ばしい。110周年を迎える本校がますます地域に愛され子どもたちが誇りを持てるようにしてほしい。</p>			

様式 4

項目	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善策	自己評価について	改善策について
生活指導等	学校は、子供の問題行動の予防や解決に組織的に取り組んでいるか。	A	「菊小のきまり」を自ら守る子を目指して、全教員が必要な情報を共有し問題の早期発見と解決にあたる。保護者と共に考え児童を支え励ます姿勢で緊密に連携する。	A	B
	学校は、子供が基本的な生活習慣を身に付け、望ましい人間関係を作るための心の教育を行っているか。	A	集団登校、朝のあいさつ指導、検温、健康観察の入力、COCOOでの欠席連絡の徹底を継続する。児童の主體的な特別活動、学校行事を通して、自己有用感や自己肯定感を高める。	A	A
	学校は、子供の安全を確保するための取組を行っているか。	B	安全点検、安全指導、安全教育を見直し、「自分の命は自分で守る」安全意識、状況判断力、実践的な対応力を養う。	B	A
	学校は、子供や保護者からの意見や要望を把握し、教育活動の点検や改善に役立っているか。	A	保護者アンケートの集計結果、全ての意見や要望を掲載して校長の説明をつけてまとめ、配布している。次年度の教育計画に生かし丁寧に説明して、理解と協力を得るよう努める。年度途中にも検討して修正変更して工夫改善して実施する。	A	A
	学校関係者評価委員会の意見等	子どもたちが新しい生活様式に柔軟に対応し明るく学校生活を送っていることは喜ばしい。コロナで我慢することが多い中、早く元の生活に戻ってほしいと願うばかりである。ルールやマナーを守り健康の維持向上に努めている菊小の全ての子が安全安心に過ごしてほしい。			
項目	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善策	自己評価について	改善策について
学校の管理運営	学校は、管理職の経営方針に基づき、組織的な教育活動・学校運営を行っているか。	A	校長の経営方針を基に全教職員が主體的な学校運営に努め共通行動をとれるようにする。新しい教育課題に対応した校内組織体制をさらに効果的に編成し働き方改革を進めていく。	A	A
	学校は、子供の実態に合わせた具体的な目標の設定及び評価を適切に行っているか。	A	学校生活での子供たちの観察、ノートやタブレットの記録、学力調査、アイチェック、アンケート等を活用して、適切な数値目標を設定して取り組み達成状況を検証・評価・分析する。	A	A
	学校には、適切な教育活動が行える環境・設備等が整えられているか。	B	毎月の安全点検、年1回の学校施設点検、学校衛生点検を活用して必要な環境・設備を整える。効率的な予算執行、校務支援システム活用、事務削減をする。年3回の環境整理を進める。	B	B
	学校関係者評価委員会の意見等	校舎の老朽化対策、区唯一の土の校庭の凸凹改修、照明のLED化等の施設設備の要望をしていきたい。古い施設を大切に使用してくれているが開校110周年に向けて学校の環境美化に一層努めてほしい。菊小のよさや素晴らしさを積極的にPRしてほしい。協力は惜しまない。			

項目	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善策	自己評価について	改善策について
家庭・地域連携	学校は、教育方針や日常の教育活動の様子などを分かりやすく伝えているか。	A	H Pの更新、学校配信新システム、WEBアンケートなど適切で効果的な方法へと改善している。さらにお知らせの紙配布を削減し重複や齟齬をなくし適時適切な広報をしていく。	A	A
	学校は、保護者や地域の理解や協力を得て教育活動を進めているか。	B	「学運協だより」を新しく発行して地域と保護者との架け橋としていく。地域行事やPTA行事に児童や保護者の意見を生かし、より魅力的で楽しい内容となるよう創意工夫していく。	B	B
	学校関係者評価委員会の意見等	感染対策として道徳授業地区公開講座の紙面開催、いじめ防止授業地域公開講座の分散参観、ICT授業公開の動画上映、学校行事のプレゼンテーションなど学校の工夫や努力を感じた。より多くの情報発信により、区内外や地域に開かれた学校にしていってほしい。			

2 令和3年度学校評価のまとめ

地域、学校関係者、歴代及び現役のPTAの皆様にもいつも学校をあたたく見守っていただき、支えていただいていることに感謝したい。今年度も児童とともに、学校全体で力を合わせて一つ一つの学習や行事に前向きに取り組んできた。最高学年の6年生がよきリーダーとなってどの学年も互いを認め合い勇気と思いやりをもってかかわる雰囲気がある。このよき文化を継承し開校110周年の令和4年度に向けてよりよい学校づくりをめざしていく。

様式 4

以上の通り報告いたします。

墨田区立菊川小学校 校長 柿沼 広美 公印